

自慢できる家造り

2021年5月号
Vol.66

みなさん、 ワインは好きですか？

こんにちは、上田です。私はもっぱら梅酒派ですが、ワインだとシャルドネ（白）が好きです。ワインは料理に合わせて飲むという印象が強いですが、どちらが好きかによって性格が分かってしまうそうですよ（^o^）

赤ワインが好き

外交的で社交性がある、エネルギッシュなパワー型
快楽主義者

白ワインが好き

協調性があり、少し控えめな印象
現実的で聡明

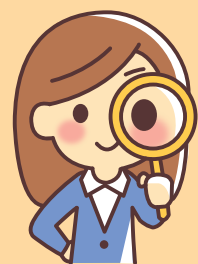
合っていましたか？
あくまでも参考までに…
余談ですが、ビール好きは
太っ腹で明朗快活な
性格だそうですよ。

ちなみに森下は白、
東久保は赤でした（^^）

上田です

なぜワインの話なのか…??

実は、プレザンスの標準仕様で使っている床材のオーク（ナラ材）はワインを熟成させる樽に使われているものと同じなんです。オークは樽の他にも住宅の床や、家具にも使われているんです。



ワイン樽は数十年に渡ってワインをしっかりと保存熟成させます。それはオーク材（ナラ材）の持つ以下のような特徴によるものです。

覗いてみよう♪オークの特徴

- ① 高耐久性** 木材の密度が高いため硬く重量感がある
- ② 高耐水性** 水が散ったり、飲み物をこぼしても染みになりにくい。
- ③ 寸法安定性** 無垢材にありがちな、湿気による隙が起こりにくい。
- ④ 防虫効果** オーク材にはタンニンという成分が多く含まれています。

※タンニンとは、渋柿などの成分で虫が付きにくいといわれています。

見た目にも美しいオーク材は、インテリアにも合わせやすいうえに、耐摩耗性にも優れるなど、家にとっても良いことがたくさんあるので、プレザンスではオーク材を標準仕様としています。

つつい水を散らしてしまう
キッチン周りでも
安心できるのが嬉しい♪

家具に使われている
のも納得!!



パスタ好きの上田の おすすめ

せっかくワインの話が出たので、ワインを使ったちょっとおしゃれなレシピをご紹介します。

presence 13分cooking

春野菜のボンゴレビアンコ（1人分）

レシピ検索

（1人分）

材料

スパゲッティ（1.8mm）	100g
あさり	120g
たけのこ（水煮）	30g
菜の花	30g
水	250cc
オリーブオイル	小2杯
塩	小2/1杯
白ワイン	30cc
ニンニクのすりおろし	小2/1杯

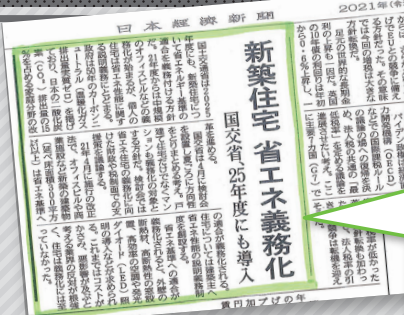
下ごしらえ

- ・タケノコを薄切りにする
- ・菜の花は3cmほどの長さに切る
- ・あさは砂抜きをしておく
- ・殻どうしをこすり合わせるようにしっかり洗う

作り方

- ① 鍋に水・オリーブオイル・塩を入れ、中央で加熱
- ② 沸騰してきたら白ワインと半分折ったスパゲッティを加える
- ③ ザルに入れたあさを同じ鍋の中で中央で5分蒸す（あさりの口が開くまで）
- ④ さらにスパゲッティを中央で5分茹でたら、ニンニク・菜の花・たけのこ・③のあさを加え、さっと炒める
- ⑤ 器に盛って、お好みで粉チーズ・黒コショウ・オリーブオイルをかけて出来上がり♪

日本経済新聞にこんな記事が掲載されました!!

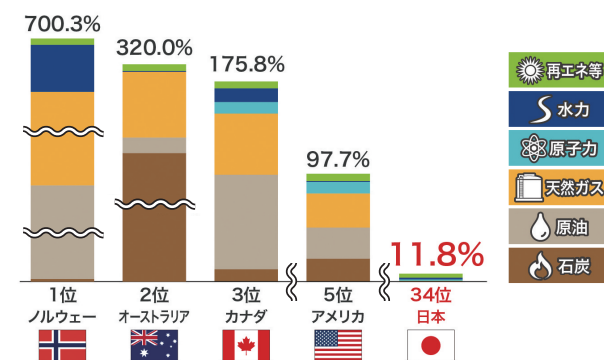


国土交通省は2025年度にも新築住宅について省エネルギー基準の適合を義務付ける方針だ。省エネ基準の適合が義務化されると、外壁の断熱材、高断熱性の窓の設置、高効率の空調や発光ダイオード（LED）照明の導入などが求められる。

私たちが使用しているエネルギーは、日常生活に欠かすことができない電気・水道・ガス・ガソリン等ではありません。現在社会の基礎になっている運輸、通信などもすべてエネルギーを利用しています。そして、毎日利用している食料や衣料品などのあらゆる製品は、生産や流通の過程においてエネルギーを利用しています。

省エネといっても、どのくらいのことが必要なのかわかりません。そこで、日本はいったいどれくらいのエネルギーを自給できているのか調べてみました。

一次エネルギー自給率比較（2018年）



11.8%って... 他国と比較してもかなり少ないですね正直ビックリしました

過去のデータを見ても、日本の自給率は
2010年 20.3% 2015年 7.4% 2018年 11.8% ... ぜんぜん 賄えていない。

省エネへの取り組みに関しては自分でできる範囲で照明器具を変えたり、省エネを目的とした家電製品を取り入れている方も増えてきています。

それでもまだまだ省エネに対する 取り組みは足りていません!!

今、できることに取り組んでおかないと、これから大きくなっていく子供たち、またその子供たちの生活に影響していきます。

一人ひとりできることは少しかもしれませんが、全世界で省エネに取り組んでいけば大きな成果が得られます☆

プレザンスとして取り組めることは、将来、国が定める最高等級の省エネ基準に適合した住宅を建てることです。

代表の森下です

省エネ住宅とは 平成28年度に改正された省エネ基準に適合した住宅が省エネ住宅という断熱性能やサッシの性能などで計算された数値をクリアされた住宅のこと。

性能の評価も★マークで表し、一目でわかるようにしています。

BELS (ベルス) 建築物エネルギー性能表示制度

「BELS ベルス」とは
建築物省エネルギー性能表示制度のことで、新築・既存の建築物において、省エネ性能を第三者評価機関が評価し、認定する制度です。省エネのレベルを星の数で表したラベルです。その性能を見える化したシステムのことです。

BELSにおける省エネ性能の表示

- ★ → 既存住宅のみで今後は建てられません
- ★★ → 2025年には義務化される省エネ基準 (平成28年度基準)
- ★★★ → 省エネ基準から削減率プラス10%
- ★★★★ → 省エネ基準から削減率プラス15%
- ★★★★★ → 省エネ基準から削減率プラス20%

将来国が定める基準

プレザンスの省エネ基準は 全物件 ★★★★★ を取得

※認定低炭素取得物件は除く

プレザンスでは、少しでも地球温暖化が緩和できるように標準の省エネ基準よりもエネルギーを減少できる家づくりに取り組んでいます。

おめでとうございます!!
東区
（こいぬちゃん様）

新春 お年玉 プレゼント
当選者様訪問

スロークッカー
（低温真空調理器）
お届けしました!